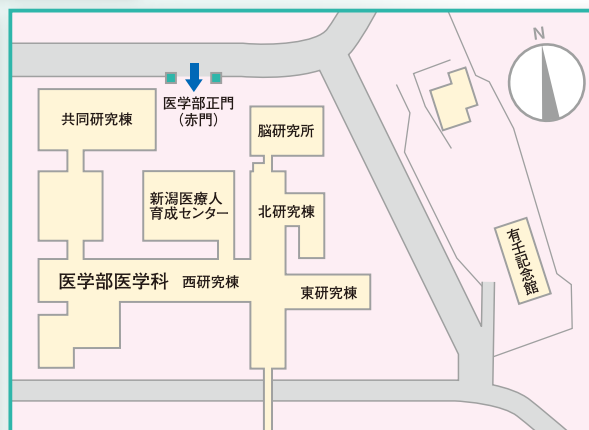
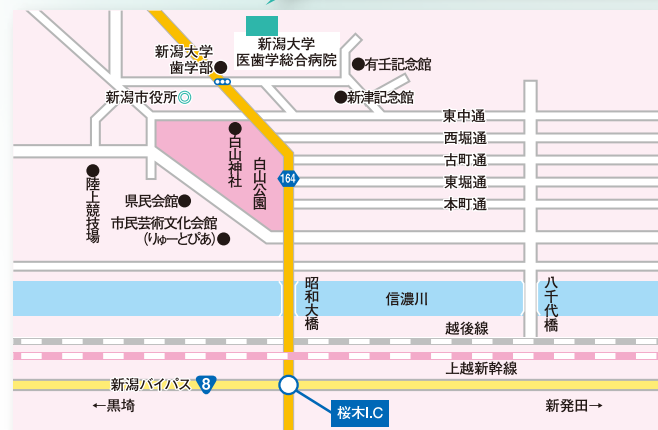


アクセス Access



新潟大学医学部医学科・大学院医歯学総合研究科



■JR新潟駅から

新潟駅下車、万代口駅前バスターミナルから新潟交通バスに乗車。

① いずれも市役所前下車徒歩10分

○ 駅前バスターミナルより市内各線

② いずれも旭町通二番町下車徒歩3分

○ C2系統 浜浦町線【新潟駅前～浜浦町～信濃町・西部営業所】

○ C2系統 浜浦町線【新潟駅前～新潟市水族館】

■新潟空港から

新潟交通バス

新潟駅行(約30分、新潟駅からは左記参照)

地域社会と世界の医療に貢献する

新潟大学大学院医歯学総合研究科

医科学専攻(修士課程)

令和4年10月入学、
令和5年4月入学入試情報

【選抜方法】外国語(英語)、面接

【第2次募集】

出願期間：令和4年10月11日(火)～10月13日(木)

【試験日】令和4年11月10日(木)

【第1次募集】

出願期間：令和4年7月12日(火)～7月14日(木)

【試験日】令和4年8月18日(木)

【第3次募集】

出願期間：令和4年12月22日(木)～12月26日(月)

【試験日】令和5年1月24日(火)

※第1次募集で定員に達した場合は実施しない可能性があります。

※第1次募集又は第2次募集で定員に達した場合は実施しない可能性があります。

■お問合せ

新潟大学医学部医学科入試・臨床実習係

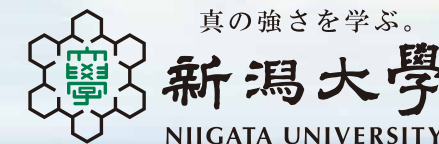
〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地

【TEL】025-227-2015 【E-mail】medgakum@med.niigata-u.ac.jp

PC サイト▶



URL https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/master_course/index.html



2023

教育理念・目標

理 念	大学院医歯学総合研究科医科学専攻(修士課程)は、生命科学や技術の著しい進歩、多様化する医療課題、ニーズに対応するため、先端生命科学についての教育・研究に重点を置くとともに、幅広いフィールドとの学際的研究を推進し、その成果を医療の発展に活かし、地域社会と世界の医療に貢献できる人材を育成することを理念とします。
目 標	1. 先端生命科学を担う研究者の育成を図ります。 2. 疾病の診断・治療に役立つ研究者の育成を図ります。 3. 高度医療・保健指導を担当できる高度専門職業人の育成を図ります。 4. 医学、医療関連分野で指導的立場となる高度専門職業人の育成を図ります。 5. 社会人入学制度により、生涯教育を充実・普及させます。

教育内容・特色

1. 解剖学、生化学、生理学、免疫学、再生医学などの基礎医学、法医学、衛生学などの社会医学、病理学、最新の臨床医学のトピックなど、医学、医療全般を網羅した魅力ある講義カリキュラム
2. 医歯学総合研究科、医歯学総合病院、脳研究所に所属する教員による充実した指導体制
3. 入学者の希望する進路(博士課程進学希望者、高度専門職業人を志望する人など)に対応した教育、研究指導
4. 入学者の経歴に対応した学際的教育、研究指導
5. 社会人入学者に対応したカリキュラム
6. 多様な医療課題に柔軟に対応した高度専門職業人育成プログラム
(学会認定資格等を取得するための教育プログラム)

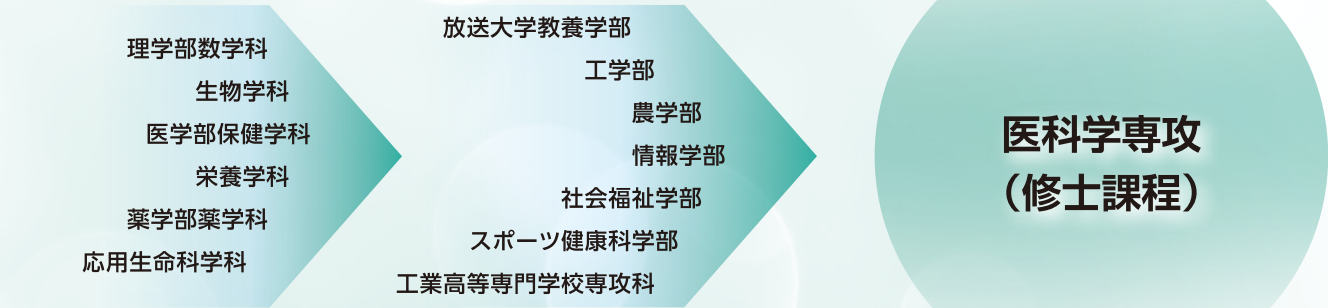
求める学生像

- 医科学専攻において、多様化する医療課題、ニーズに対応し、医学、医療、生命科学分野の教育・研究に貢献できる高度専門職業人、研究者、教育者を養成するために、以下のような資質・能力を有する学生を求めます。
1. 出身学部は問わないが、大学卒業相当の基礎的学力を有している人。
2. 生命科学研究に必要な基礎的英語能力を有している人。
3. 医学・医療、また、その関連分野で、研究者や高度専門職業人として社会に貢献できる人。
4. 志望する教育研究分野を理解し、研究に対する意欲を持つ人。
5. 自ら研究課題を開拓し独創的な研究を遂行したい人、研究による成果をもとに世界の医療に貢献できる人。
6. 研究者、高度専門職業人の育成に貢献できる人。
7. 社会人で各種産業界における人材育成に強い意欲を持つ人。
8. 外国人留学生で、自国における人材育成に強い意欲を持つ人。

入学者選抜の基本方針

一般選抜	志望する教育研究分野に対する高い理解度を持ち、研究に必要な語学力を有する学生を以下の方法により選抜します。 1. 学力検査は、外国語(英語)を課し、基礎的学力を評価します。 2. 面接は、教育研究分野に対する理解度、研究に対する意欲、研究計画、大学院修了後のビジョンについて評価します。
------	---

さまざまな学部・学科から入学しています！



明確な目的、意欲を持った文系出身者
(教育学部、法学部、商学部、人文学部など)も学んでいます。

教育・研究内容

入学後は直ちに主指導教員の研究室に配属され、研究に必要な知識と技術の指導(修士論文の研究指導)を受けます。

2年間、30単位の取得で修了			講義科目(責任者)
1年次	4月	講義科目 (8科目、16単位)	I. 人体の構造 佐藤 昇 教授 (解剖学)
第I期	7月		II. 分子細胞医科学 神吉 智丈 教授 (機能制御学)
第II期	10月	医科学総合演習 (4単位)	III. 病気とその原因 味岡 洋一 教授 (臨床病理学)
	4月		IV. 脳と心の医科学 長谷川 功 教授 (神経生理学)
2年次	4月	医科学研究特論(修士論文) 10単位(必修)	V. 医学と社会 中村 和利 教授 (環境予防医学)
第I期	10月		VI. 感染と免疫 松本 壮吉 教授 (細菌学)
第II期	10月	修士論文 公開審査会(発表会)	VII. 医科学研究法 赤澤 宏平 教授 (医療情報部)
	2月		VIII. 臨床医学入門 成田 一衛 教授 (腎・膠原病内科学)

修了者COMMENT



塩崎 悠香さん
血液・内分泌・代謝内科学
令和3年度修了者



医療機器の開発をすることが夢だったので、工学部を卒業したあと、医学についてもっと学びたいと考え、本学大学院に進学しました。全く知識がない状態から始まりましたが、先生方から日々熱心に指導していただき、論文投稿など2年間で貴重な経験を多くさせていただきました。また、やってみたいことについて積極的に提案したり、自分が興味ある様々なことを吸収したりできたので、提案したテーマでコンテストに入賞できたことなども印象に残っています。修士課程修了後は、医療機器メーカーに技術開発職として就職すると同時に、本学大学院博士課程に進学します。研究と技術開発の両面で社会に役立つことができるように頑張ります。

修士課程修了後の進路

医科学専攻(修士課程)は、これまでに約270人の修了者を輩出してきました。修了者のうち、さらに研究を極めたいものは博士課程大学院に進学し研究を継続することで、多くの研究成果をあげています。一方で、就職を希望するものは、医療関係、製薬関係はもとより、食品関係、情報通信分野など企業・研究所等に就職し、多方面で活躍しています。

平成27～令和3年度修了者

就職先	一正蒲鉾株式会社 シミツ株式会社 大日本印刷株式会社 デンカ株式会社 パレクセル・インターナショナル株式会社 リードケミカル株式会社 株式会社EP総合 株式会社NTTデータ 株式会社クロエ 株式会社コスモビューティー 株式会社テクノリンク 株式会社ダウンゴ 株式会社ノバルズ 株式会社ビー・エム・エル	株式会社メディサイエンスプランニング 株式会社ワールドインテック R&D事業部 新潟県保健衛生センター 新潟大学医歯学総合病院 東北大学病院 新潟市民病院 済生会新潟病院 新潟中央病院 滝川市立病院 東京曳舟病院 横須賀市立うわまち病院 新潟大学脳研究所 新潟医療福祉大学 公務員(地方)
-----	---	---

進学先	新潟大学大学院医歯学総合研究科博士課程
-----	---------------------